

報道関係者各位

船橋市の学校や保健所に心強い支援 ～船橋モラロジー事務所から不織布マスク1万2千枚を寄贈～

船橋市教育委員会は、船橋モラロジー事務所（代表：野本^{のもと ひろゆき} 廣之）から4月14日に不織布マスク1万2千枚を寄贈していただき、感謝の意をお伝えしました。

今回の寄贈は、新型コロナウイルス感染拡大の影響でマスクが手に入りにくい状況が続いているなか、市内の小中学校に毎月「ニューモラル」という道徳の小雑誌を贈っている船橋モラロジー事務所が「少しでも児童・生徒や職員のために役立てていただければ」というご好意により実現。寄贈いただいた不織布マスクは、野本様ご自身が経営されている食品加工会社（株式会社 東洋食彩）の従業員の作業用に備蓄していたものです。

市では、寄贈いただいたマスクを、船橋市保健所に6,600枚、市内公立の小・中・特別支援学校と市立船橋高等学校に5,400枚を配布しました。

現在、船橋市の学校は休校中ですが、学校再開時の児童生徒および保健所で従事する職員の新型コロナウイルス感染予防対策として大事にマスクを活用していきます。



写真

左：市職員 右：船橋モラロジー事務所代表 野本様

報道関係者のみなさまからのお問い合わせ先

船橋市教育委員会 管理部 教育総務課 庶務係

電話 047-436-2816（受付時間：平日 9:00～17:00）

FAX 047-436-2808

E-mail kyosomu@city.funabashi.lg.jp